

令和２年度 学校経営方針

京都市立朱雀第八小学校

京都市の目指す子ども像と３つの姿

「伝統と文化を受け継ぎ 次代と自らの未来を創造する子ども」

1. 広い視野と豊かな感性を持ち、よりよい人生や社会を創造できる
2. 様々な学びを生かし、社会的・職業的自立を果たすことができる
3. 多様な他者と共に生き、学び合い、人権文化の担い手となることができる

<よんきゅう小中一貫教育目標>

「未来を拓き しなやかに生きる子どもの育成」

【身に付けたい資質・能力】 課題解決力・コミュニケーション力

- 【目指す子ども像】
- ・自ら進んで学習する子
 - ・自ら考え表現できる子
 - ・他者との関わりを大切にし、正しく判断・行動する子



朱八校 学校教育目標

夢に向かって 学び合い 高め合う 朱八の子ども

<今年度の取組の重点>

- 1 子ども一人ひとりが主体的に学ぶ力を伸ばす。
- 2 対話的な学びを通して、コミュニケーション能力を育成する。
- 3 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を目指す。
- 4 他者への思いやりや寛容な心、自分から生活や地域、社会をよりよくするために時と場合に応じた正しい判断や行動ができる力を育成する。
- 5 自分の役割や責任を果たしたり、協力して解決したりする力を伸ばし、自尊感情や自己有用感を高める。

学校教育目標

夢に向かって 学び合い 高め合う 朱八の子ども

目指す学校像

- ・笑顔あふれる学校

目指す子ども像

- ・進んで学習する子
- ・友だちと協力し助け合う子
- ・心身ともにたくましい子

目指す教職員像

- ・一人一人の子どもを大切にする教職員
- ・互いに学び合い高め合う教職員
- ・保護者や地域から信頼される教職員

確かな学力

～学力向上～

○授業力の向上

「主体的・対話的で深い学び」の実践

- ・めあて・目標・まとめ・振り返りの実践

- ・コミュニケーション能力の育成

- ・学びの約束やルール of 構築
- ・社会とのつながり・接続を実感できる授業への改善

○基礎的・基本的な知識・技能の習得

- ・スキルの充実

- ・家庭学習の充実

○実践的な英語力の育成

○理数教育の充実

○支援の必要な子どもへの指導の充実

○小中・小小連携の充実

豊かな心

○道徳教育の充実

○豊かな感性・情操を育む教育の充実

- ・伝統文化等の体験活動

- ・音楽の楽しさや美しさ、良さを味わう活動の充実

○規範意識の育成

- ・あいさつの推進

- ・きまりやルール of 大切さの自覚

○支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくり

- ・支え合い高め合う学級集団の充実

- ・相手を大切にする言葉遣い

- ・たてわり活動

健やかな体

○運動やスポーツの実践と体力向上

- ・体育学習の充実

○保健教育の充実

- ・望ましい生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）の形成に向けた取組

- ・性に関する指導の充実
- ・飲酒・喫煙・薬物に関する指導の充実

○食に関する指導の推進

- ・食育の充実

○安全教育の充実

- ・生活安全・交通安全
- ・災害安全

小中一貫教育～よんきゅう絆プロジェクト～

「未来を拓きしなやかに生きる子どもの育成」

- ・9年間を見通した学習指導・生徒指導の推進
- ・教育課程・教育活動の取組の共通化

家庭・地域と共に歩む学校

○家庭との連携推進・家庭での自学自習の習慣化

○学校運営協議会・「地域とつながる委員会」「育ちを伸ばす委員会」「学びを支える委員会」「心を育む委員会」